

Microsoft Azure
無料評価版導入のためのヒント
(2018年5月改訂版)

2018年5月11日
株式会社デバイスドライバーズ

目次

1. はじめに.....	3
1.1. ライセンス	3
1.2. 出所ときっかけ	3
1.3. 情報の鮮度	4
1.4. 免責事項.....	4
1.5. 演習の概要	4
1.6. 動作環境.....	4
1.7. クラウド環境.....	4
2. Microsoft Azure のアカウント作成.....	5
2.1. アカウント開設手順.....	5
3. その他	12

1. はじめに

この学習テキストは Microsoft が提供している Microsoft Azure 申し込み手順

Microsoft Azure サブスクリプション申し込み Step by Step

<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/windowsazure/ee943806.aspx>

においてわかり難い点と、無料評価版導入時に注意が必要なヒントを説明したものです。

どなたでも著作権者の株式会社デバイスドライバーズに断ること無く、CC-BY ライセンス条件に従う限り、自由に複製して利用することができますが、本資料の内容に関しては、日本マイクロソフト株式会社及び Microsoft Cooperation は関知しないので注意してください。

このテキストでは次の印と項目を使用しています。独習する際に参考にしてください。

- 演習 今回のセミナー実習する演習問題です。
- 演習 今回は実習しない演習問題です。時間に余裕がある人は実習してください。
- ★注意★ 演習を進める上での重要な注意点を示します。
- ヒント■ 演習を進める上での有効なヒントを示します。
- 解説□ 演習を進める上で参考となる解説を示します。

1.1. ライセンス

本資料は CC-BY ライセンスによって許諾されています。ライセンスの内容を知りたい方は <http://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja> でご確認ください。

表示 4.0 国際 (CC BY 4.0)



1.2. 出所ときっかけ

本資料は元々、Microsoft Azure の普及を目的として株式会社デバイスドライバーズが作成していた資料を、日本マイクロソフト株式会社のテクニカルエバンジェリスト、太田寛氏の著作による「Internet Of Things ハンズオン」公開をきっかけに改訂し、公開しているものです。

「Internet Of Things ハンズオン」に関連するページを次に示します。

- ① IoT Kit Hands-on トレーニング
<http://ms-iotkithol-jp.github.io/>
- ② Internet Of Things キット ハンズオントレーニング (2018 年 5 月現在最近のバージョン)
<http://aka.ms/IoTKitHolV4>
- ③ 太田寛氏のブログ「デバイスと IT の架け橋」
<http://blogs.msdn.com/b/hirosho/>

1.3. 情報の鮮度

- ① テキストは、2018/5/10 時点の技術情報を基に作成されています
- ② 技術情報は日々更新されるものであり、本資料の記述が最新状況とは異なる場合があります
- ③ 演習する時点で本資料の内容との最新技術情報と異なる場合は、最新の方法での実装をお勧めします

1.4. 免責事項

- ① 本資料に基づいて演習、自己学習を実施した結果、付帯して配布するソフトウェアの運用において生じた、いかなる損害について一切責任は負いません。

1.5. 演習の概要

① 目的

本テキストでは Microsoft Azure Portal を操作して、Microsoft Azure 無料評価版を導入する手順を学びます。

② 必要知識

・Microsoft Azure に関する基本知識が望ましい(必須ではない)

③ 演習終了後に得られる知識

・Microsoft Azure 無料評価版の導入方法

1.6. 動作環境

最新の主要なデスクトップ デバイス、タブレット デバイス上でブラウザを起動して操作します。Azure Portal の操作は、下記に挙げる各ブラウザの最新版のみをサポートします。

Microsoft Edge、Internet Explorer 11、Safari (Mac 版)、Chrome、Firefox

■ヒント：Azure Portal でサポートされるブラウザとデバイス■

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/azure-preview-portal-supported-browsers-devices>

1.7. クラウド環境

本テキストでは 1 か月間無料評価版（有償サブスクリプションに移行可能）の権利取得手順を示します。すでに有効な Azure のサブスクリプションをお持ちの場合には、それを利用することが可能です。

1 か月間無料評価版を使用してアカウントを開設する場合には次のものがが必要です。

- ① 有効なクレジットカード
- ② すぐに通話可能な携帯電話または固定電話

2. Microsoft Azure のアカウント作成

Microsoft Azure には Microsoft アカウント（旧 Live ID）を利用してサインイン（ログイン）します。Azure の利用者登録をする際に Microsoft アカウントを持っていない場合には、

<http://www.microsoft.com/ja-jp/msaccount/signup/>

にブラウザからアクセスして Microsoft アカウントを取得しておく必要があります。

□解説：アカウントとサブスクリプション□

Azure のサブスクリプションとは Azure の各種サービスを利用する際に必要な利用権限（使用権）です。わかり易い言い方をすれば課金単位に相当します。

1 か月間無料評価版を使用する場合には、サインインに使用したアカウントに 1 か月間有効な **¥22,500** 相当のサブスクリプションが無償で付いてきます。1 か月間経過後も引き続き利用する場合には、サブスクリプションの更新（有償）または変更（新規購入）をする必要があります。サブスクリプションには定額制や従量制等、様々な種類があります。

一つのアカウントに複数のサブスクリプションを登録可能です。その場合は Azure の各サービスを利用する際に、どのサブスクリプションを使用するかを設定する必要があります。

■ヒント：Azure 無料アカウント■

<https://azure.microsoft.com/ja-jp/offers/ms-azr-0044p/>

2.1. アカウント開設手順

Microsoft Azure は Microsoft アカウントを使用して利用します。無料評価版が利用できるのは各 Microsoft アカウントに対して 1 回限りです。これは無料評価版の申請登録時に使用した電話番号にヒモ付けされて管理されます。従ってすでに無料評価版を使用済みの電話番号は、再利用できません。

★注意：Visual Studio と Azure で使用する Microsoft アカウント★

Azure クラウドサービス等の特定のサービスでは、Visual Studio のテンプレートを使用してプロジェクトを作成する機能があります。この機能を利用して開発するためには **Visual Studio** で使用する **Microsoft アカウント** と **Microsoft Azure** の **Microsoft アカウント** で同じものを使用する必要があります。ご注意ください。

●演習 1)

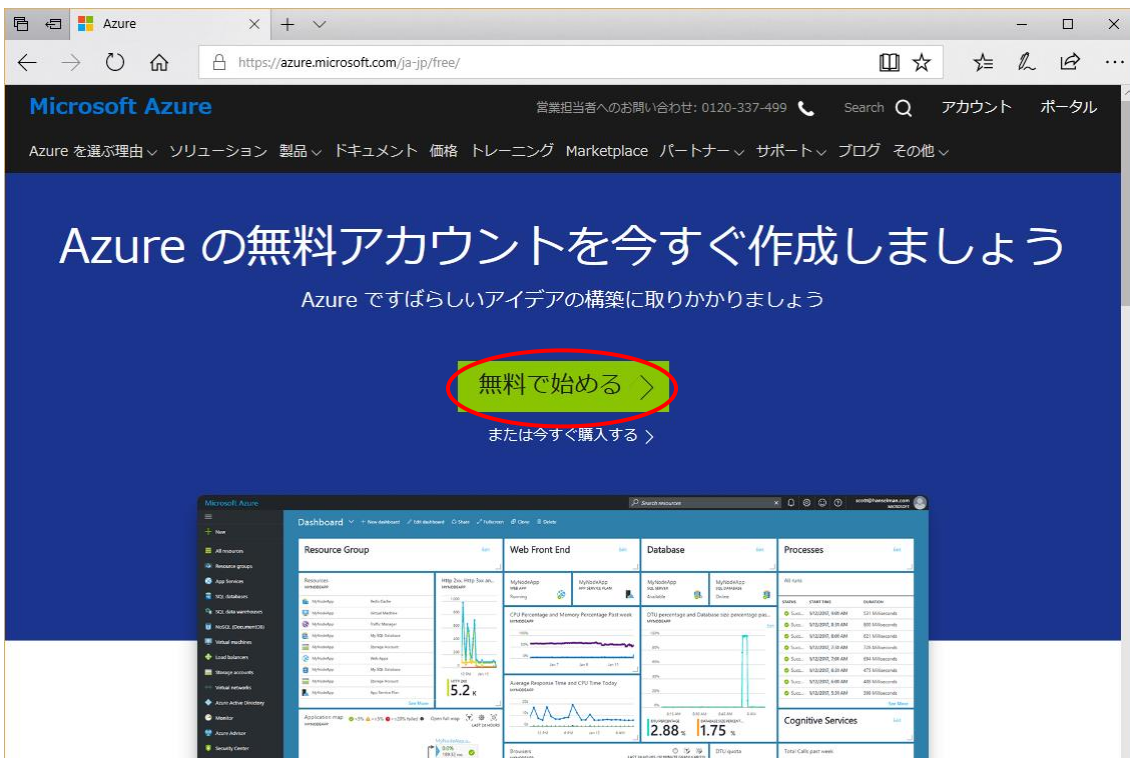
Microsoft アカウントを使用して Microsoft Azure に 1 か月間無償のアカウントを作成します。

手順1：登録サイトへのアクセス

ブラウザから次のいずれかの手順で登録申請サイトにサインインします。

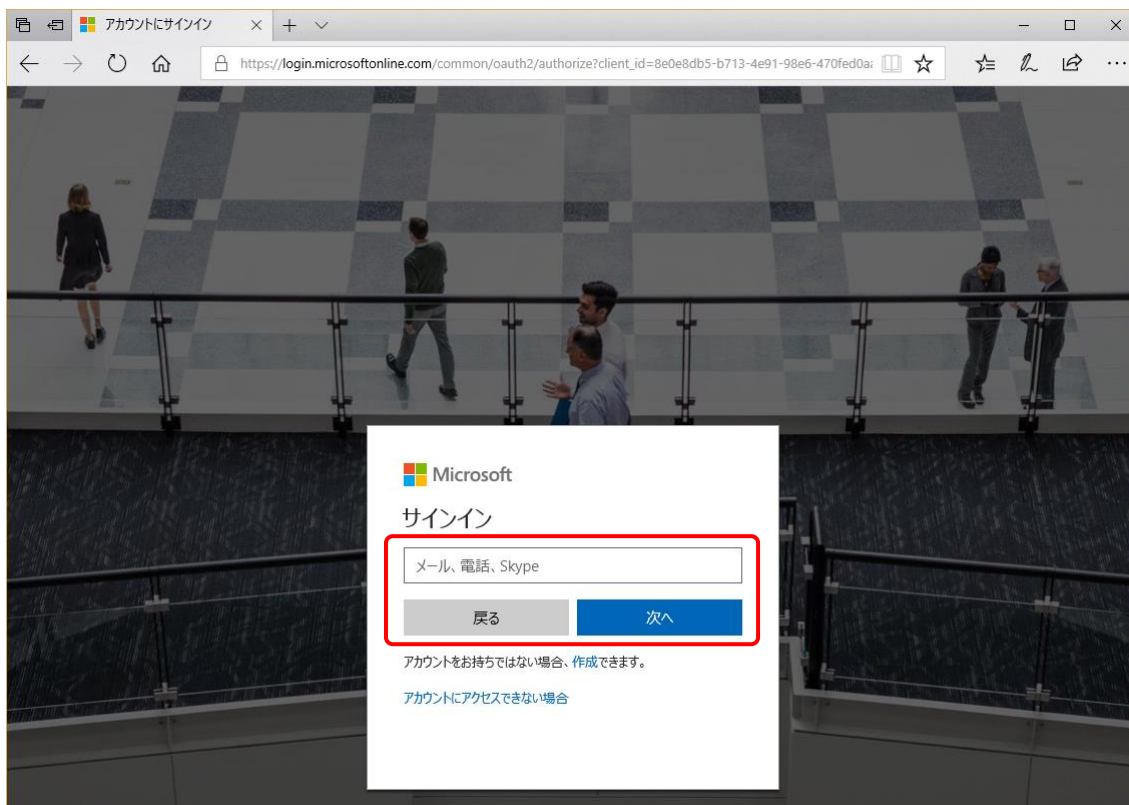
- ① <http://azure.microsoft.com/ja-jp/>
- ② <https://azure.microsoft.com/ja-jp/free/>
- ③ インターネットで「Azure」で検索する。

以下に各画面でクリックする場所を示します。



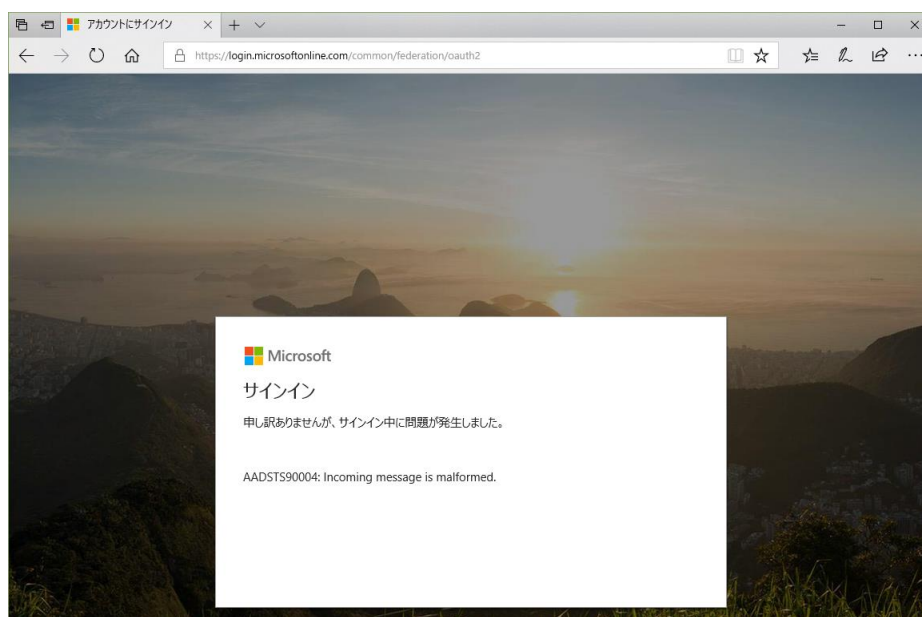
手順2：サインイン

「今すぐ試す」をクリック後は Microsoft アカウントのサインイン画面に切り替わるので、所得している Microsoft アカウントとパスワードを入力します。すでにサインイン済の場合にはこの画面は表示されないため、次画面でサインイン済のアカウント名を確認して下さい。



★注意：無効な Microsoft アカウント★

Microsoft アカウントがすでに試用済等で無効な場合、次の様なエラーとなります。



手順3：自分の情報

赤印が付いている項目を入力して「次へ」をクリックします。連絡先のメールアドレスはメールを読むことができるアドレスであればアカウントと同じでも構いません。勤務先の電話は、連絡がつけばどこでも構いません。

The screenshot shows the Microsoft Azure sign-up page. The main heading is 'Azure の無料アカウントのサインアップ' (Sign up for a free Azure account). Below it, it says '30日間の¥22,500のクレジットから開始し、引き続き無料でご利用いただけます' (Start with ¥22,500 of credit for 30 days, then use it for free). The section is titled '1 自分の情報' (1 My Information). The form fields are: '国/地域' (Country/Region) with a dropdown menu showing '日本' (Japan); '名' (Name) with a text input field containing 'Azure'; '姓' (Surname) with a text input field containing 'Azure'; '電子メールアドレス' (Email Address) with an empty text input field; '電話' (Phone) with a text input field containing the example '例: 090 XXXX XXXX'; '名の読み方' (Name reading) with an empty text input field; and '姓の読み方' (Surname reading) with an empty text input field. A red box highlights the '国/地域', '名', '姓', and '電話' fields. At the bottom, there is a blue button labeled '次へ' (Next) which is circled in red. Below the form, there is a small text note: '続行すると、[プライバシーに関する声明](#)と[サブスクリプション契約](#)に同意したことになります' (By continuing, you agree to the [Privacy Statement](#) and [Subscription Agreement](#)).

★注意：電話番号の入力★

現在 Microsoft Edge などの一部のブラウザでキーボードから電話番号の直接入力できない問題があることを確認しています。その様な場合は、メモ帳 (Notepad) などのアプリケーションに一旦電話番号を入力 (ハイフンやカッコ無し、スペースは OK) 後、電話の枠にコピー&ペーストすることで入力できることを確認しています。次項以降の電話番号入力でも同様の方法で対応できます。

手順4：電話による本人確認

SMS と音声電話の 2 種類から、電話による本人確認方法を選択します。電話が利用できない場合には、申請を行う事ができません。

① テキストメッセージを送信する

指定した携帯電話番号に海外から SMS（ショートメッセージサービス）のメールが送られて来ます。番号入力後、「テキストメッセージを送信する」をクリックすると、認証コードを入力可能になります。

通常 1 分程度でメールを受信しますが、標準設定で良くある海外 SMS の受信拒否等によりメッセージを受け取れないことや、送信エラーが表示される場合があります。1 分程度待つて完了しない場合には、次の「電話する」の方法を試すことをお勧めします。

② 電話する

電話番号を入力して「電話する」をクリックします。固定電話の番号も使用可能です。電話番号が確認された場合、次ページで示すように認証コードが入力可能になります。

2 電話による本人確認

[テキストメッセージを送信する]を選択されますと、海外より本人確認のSMSをご案内します。海外から送信されるSMSを拒否設定した状態では受信ができないため、ご注意ください。

「電話で確認コードを受け取る」を選択されますと、海外より自動音声で確認コードをご案内します。

国コード

日本 (+81)

電話番号

例: 090 XXXX XXXX

テキストメッセージを送信する 電話する

クリック直後に海外から電話がかかって来て確認コードの番号が告げられます。確認コードは 6 桁の数字で、英語で伝えられます。確認コードの数字は英語で機械的に 2 回告げられるだけで、聞き直すことができません。十分注意して下さい。

確認コードを受け取ることができない場合には、次の原因が考えられます。

- ① 電話番号の入力に誤りがある
- ② 認証で使用する電話番号をすでに他のアカウントで使用して無償アカウント開設済である

★注意：個人認証確認手順★

Azure のアカウント開設の際、この電話による個人認証が一番面倒な手順です。現在、他の手段はありません。問題が発生しても適切なエラー・メッセージは表示されません。何回か試してもコードが受信できない場合、サポート電話番号に問い合わせることをお勧めします。

アカウント開設に関する日本マイクロソフトのサポート電話番号：

0120-41-6755（平日 9:00-17:30）

■ヒント：Windows Azure 新規契約時の個人認証■

<http://blogs.msdn.com/b/dsazurejp/archive/2013/09/12/new-subscription-personal-indentification.aspx>

手順5：コードの確認

受け取った確認コード6桁を入力して「コードの確認」をクリックします。正常に受け取りできなかった場合、何回でも「電話する」などをクリックして再送信可能です。

The screenshot shows a form for code confirmation. At the top, there is a dropdown menu for '国コード' (Country Code) with '日本 (+81)' selected. Below it is a text input field for '電話番号' (Phone Number) containing '090 9999 9999'. There are two blue buttons: 'テキストメッセージを送信する' (Send text message) and '電話する' (Call). Below these is a text input field for '確認コード' (Confirmation Code), which is highlighted with a red rectangle. At the bottom, there are two blue buttons: 'コードの確認' (Confirm code), which is also highlighted with a red circle, and 'コードを受領していません' (I haven't received the code).

確認コードが受理されると、次項の「カードによる本人確認」の入力が可能になります。

手順6：カードによる本人確認

入力フォームが次の様に変化するので、必要項目を入力して「次へ」をクリックします。

The screenshot shows the '3 カードによる本人確認' (Card-based personal verification) step. At the top, there is a blue banner with text explaining that the account holder is not a bot or anonymous troublemaker, and that the price is kept low. Below the banner are logos for VISA, Mastercard, JCB, and American Express. The form contains several input fields: 'カード番号' (Card number), '有効期限' (Expiration date) with '月' (Month) and '年' (Year) dropdowns, 'セキュリティコード' (Security code), 'クレジットカードの名義' (Cardholder name), '郵便番号' (Postal code) with '- 182-0021 -' entered, '都道府県' (Prefecture) dropdown, '市区町村' (City/Town/Village), '住所1' (Address 1), and '住所2' (Address 2) with '- オプション -' entered. At the bottom, there is a blue button labeled '次へ' (Next), which is highlighted with a red circle.

手順7：アグリーメント

カード情報入力後は、次の様なアグリーメントのフォームが現れるので、契約項目にチェックして「サインアップ」をクリックします。ここでアグリーメントに合意後、サインアップしただけでは課金されません。また1か月経過して評価期間終了後も、何もアクションを起こさなければ一切課金されることはありません。下記の画面は実際の表示画面とは少し異なるので注意してください。

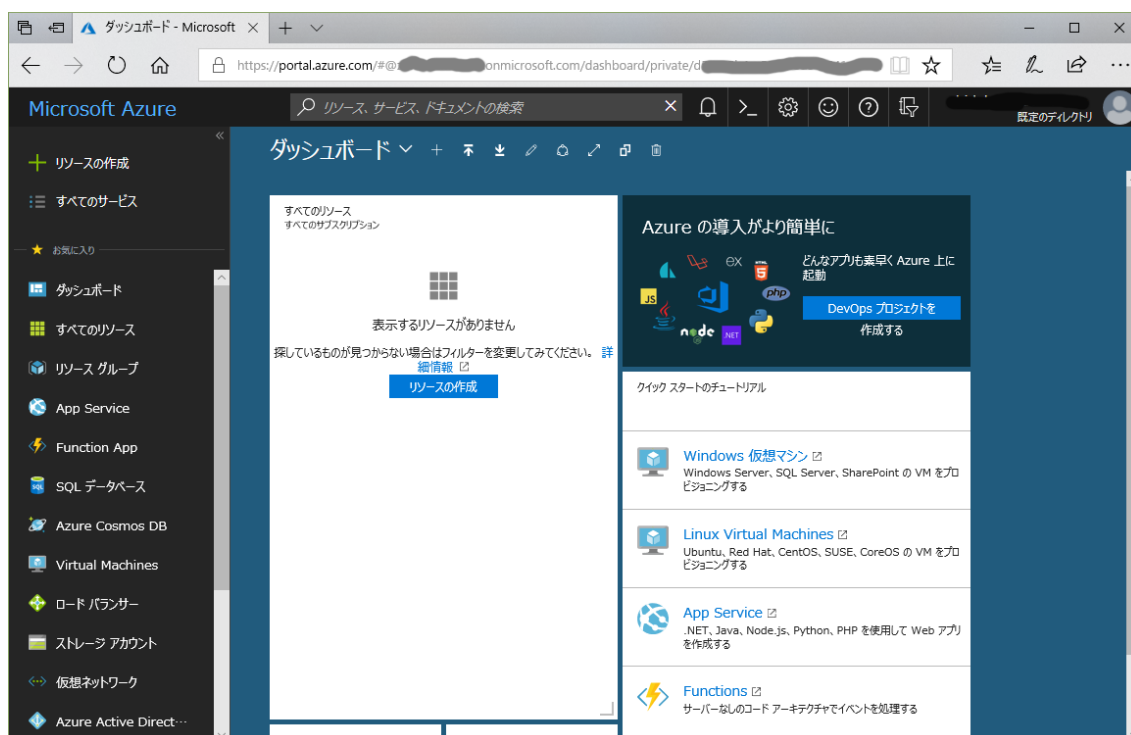
4 アグリーメント

- Windows Azure の契約、プランの詳細、およびプライバシーに関する声明に同意します。
- Microsoft は、特別な Windows Azure プランに関する情報のご連絡に、お客様の電子メールおよび電話番号を使用する場合があります。

サインアップ

手順8：Azure へのサインイン

サインアップをクリック後しばらくすると次の様なダッシュボード画面が表示されます。この画面で Azure の様々な操作をすることができます。



もしダッシュボードが表示されない場合は、右上の「ポータル」をクリックして Azure の最初の画面（ダッシュボード）に進みます。（次ページ）



■ ヒント : Microsoft Azure サブスクリプション申し込み Step by Step ■

<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/windowsazure/ee943806.aspx>

■ ヒント : サポートにお問い合わせする方法について ■

<http://blogs.msdn.com/b/dsazurejp/archive/2013/10/31/10462044.aspx>

3. その他

本テキストについて、誤りや不明な点を見つけた場合には、以下宛にメールでご連絡をお願いします。

メール連絡先)

株式会社デバイスドライバーズ E-Kit 事業部

e-kit@devdrv.co.jp

以上